

「閑上の記憶」主催 講演会

あの日から、ともに学ぶ

景色が変わった閑上で

あの日から

なにを学んだのか共に考えてみませんか？

日時： 2022年10月29日（土）

開場 13:30 開会 13:45

場所： 閑上公民館（名取市閑上中央1丁目34番地）

第1部

この12年、お互いにどう見ていましたか？

佐藤 敏郎 × 丹野 祐子

佐藤 敏郎さん

1963年、宮城県石巻市生まれ。東日本大震災当時は、宮城県女川第一中学校（現在の女川中学校）に勤務。震災で当時大川小学校6年の次女を亡くす。13年末に「小さな命の意味を考える会」を立ち上げ、現在は、全国の学校、地方自治体、企業、団体等で講演活動を行う。



第2部

マスメディアと一緒に考える
「あの日から、ともに学ぶ」とは？

佐藤 敏郎 × 丹野 祐子
× 地元メディア記者(3社)

丹野 祐子さん

1968年宮城県仙台市生まれ。ご主人の実家がある名取市閑上に越してくる。東日本大震災で当時閑上中学校1年生の長男を亡くす。2021年7月「一般社団法人 閑上の記憶」を立ち上げ、「いのちの大切さ」を伝える語り部活動を日々行う。



参加申込・お問い合わせ先

津波復興祈念資料館 閑上の記憶

メール memoire.de.yuriage@gmail.com

FAX 022-738-9220

お名前、ご住所、電話番号、人数
をお知らせください

